



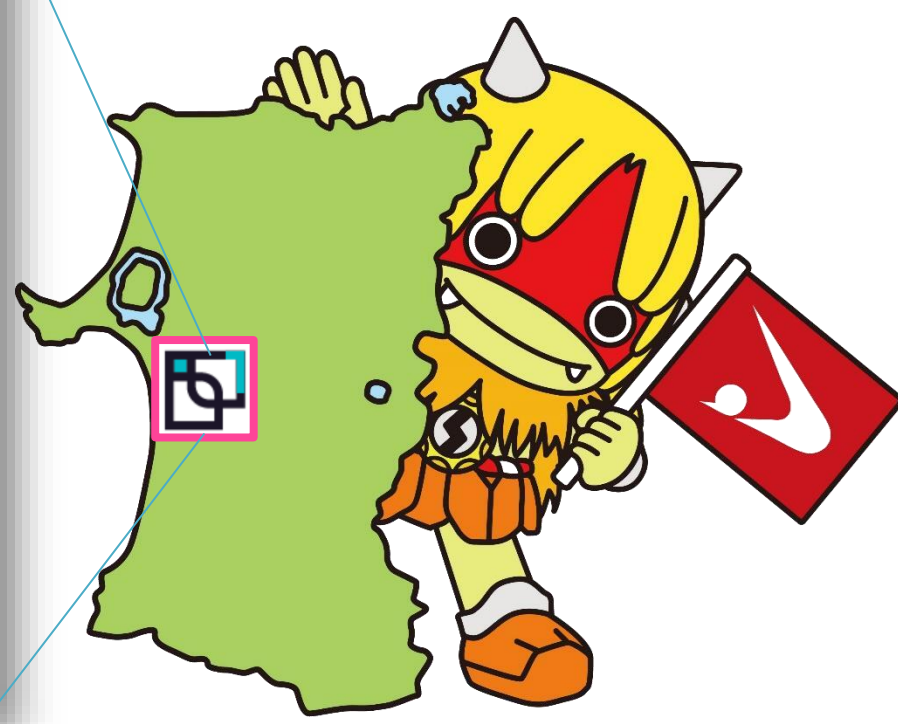
地方独立行政法人 秋田県立病院機構

秋田県立循環器・脳脊髄センター ～薬剤部紹介～

【病院・薬剤部の特色】



立地は秋田市中心部！



©2015秋田県んだっちR080019

【病院の特色】急性期から回復期まで “つなぎ目のない医療”

- ①循環器・脳血管疾患の専門病院（脳血管病の3次救急指定）
- ②循環器・脳血管疾患の研究機関（予防・診断・治療）
- ③救急告示医療機関,秋田県災害拠点病院,秋田DMAT指定病院

◆病床数:184床(一般:114, SCU:12, 回復期リハビリテーション:48, 地域ケア:10)

◆診療科:16科(脳神経外科,脳神経内科,脊髄脊椎外科(院内標榜),循環器内科,麻酔科,心臓血管外科,リハビリテーション科,放射線科,救急科,糖尿病・内分泌内科など)

【薬剤部の特色】『薬あるところに薬剤師あり』

全病棟に薬剤師が常駐し、多職種と協働して患者ニーズに応える薬物療法を提供することで秋田県民の健康を支えています。実臨床に役立つ医療薬学研究、資格を活かしたチーム医療、地域活動として学校薬剤師や保険薬局との連携にも力を入れています。

◆薬剤部スタッフ 薬剤師:9名、非薬剤師:3名

【待遇・福利厚生】

県立病院であるため毎年昇給！！福利厚生も充実しています！

初任給	(大学6卒) 262,268円+諸手当	休暇 制度	年次有給休暇(20日<初年15日>)、 夏季休暇(5日)、出産休暇、 保育休暇、育児休業、病気休暇、 介護休暇、その他の特別休暇(家族看護、ボランティア、災害など)
賞与	年2回 (基礎額の4.45ヵ月)		
標準 年収	(目安) 35歳 636万円 45歳 754万円	福利 厚生	共済・互助会指定保養施設等の利用時に各種助成制度あり。 共済が実施する福祉事業(人間ドックの助成、レクリエーション等の保健事業、各種手当給付、貸付事業など)
健康 保険	共済組合 (地方公務員共済組合法に基づく)		

【新人研修】

プログラム期間は1年間。進捗や本人の希望を確認しながら、期間調整を可能としています。チェックシートで成果を評価し、振り返りをしながらキャリアアップしていきます。

【研修施設・資格】

あなたの熱意とスキルアップを“とことん”応援します

学会活動、研修会参加など資格取得に向けた支援体制あり！！

【研修施設の施設認定一覧】

- ・日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師研修施設（基幹施設）
- ・日本医療薬学会 薬物療法専門薬剤師研修施設（基幹施設）
- ・日本医療薬学会 地域薬学ケア専門薬剤師研修施設（基幹施設）
- ・薬学教育協議会 薬学生実習生受入施設

【主な認定資格等】

- ・日本医療薬学会医療薬学指導薬剤師:1名
- ・日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師:1名
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師:6名
- ・日本薬剤師研修センター認定薬剤師:3名
- ・認定実務実習指導薬剤師:5名
- ・日本病院薬剤師会認定指導薬剤師:2名
- ・インфекションコントロールドクター(ICD):1名
- ・日本病院薬剤師会 感染制御専門薬剤師:1名
- ・日本病院薬剤師会 感染制御認定薬剤師:1名
- ・日本化学療法学会抗菌化学療法認定薬剤師:2名
- ・核医学認定薬剤師:1名
- ・日本栄養治療学会 NST専門療法士:1名
- ・日本精神薬学会 精神薬学会認定薬剤師:1名
- ・日本糖尿病療養指導士:1名
- ・秋田県糖尿病療養指導士:1名
- ・秋田県立循環器・脳脊髄センターDMAT隊員:1名



©2015秋田県んだっちR080019

【薬剤業務の特色】

チーム医療やPBPM、タスク・シフト/シェアで業務を標準化し、薬物療法の安全性の確保、負担軽減を図っています。

◆PBPM(プロトコールに基づく薬物治療管理)

- ・救急外来での脳梗塞治療におけるアルテプラーゼ調整プロトコール
- ・医薬品適正使用として抗MRSA薬処方支援 等

◆タスク・シフト/シェア

- <医師の負担軽減> 処方入力支援・院外から医師への疑義照会対応・入院前支援
- <医師・保険薬局薬剤師> 問い合わせ簡素化プロトコル、薬剤管理サマリー
- <薬剤師から非薬剤師> 病棟常備薬の使用確認、注射薬のピッキング 等

【薬剤業務の内容】

- ・一般調剤、DI業務、持参薬確認及び再調剤
- ・病棟薬剤業務(SCU<脳卒中集中治療室>を含む)、薬剤管理指導業務
- ・入院前支援、外来自己注射導入時の手技指導
- ・救急外来でのアルテプラーゼ注 調整・監査、薬剤情報収集
- ・手術室の医薬品管理
- ・PET検査用放射性薬剤(FDG)の品質検定、放射性医薬品の管理
- ・チーム医療(ICT、AST、NST、糖尿病療養支援チーム、DMATなど)
- ・平日夜間・休日の対応:on call(待機当番)体制
- ・治験事務局業務



【医療薬学研究】

実臨床に役立つ研究を推進するべく、週1回部員全員参加の症例検討会と月1回有志によるミーティングを行い、業務状況の確認や知見の共有、新しい業務を考えたり、学会発表後の論文文化検討や研究の進捗確認をしています。センター内に研究支援制度(プロジェクト研究)があり、施設のバックアップ体制もあります。



【施設見学・1 Day仕事体験】

【施設見学】

秋田県立病院機構のホームページより、随時受け付けています！



地方独立行政法人 秋田県立病院機構

【1 Day仕事体験（インターシップ）】

最新情報は、
当センターホームページで！



【お問合せ先】

薬剤部長 八代 佳子
Phone 018-833-0115(代表)
E-mail info.pharmy@akita-hos.or.jp
〒010-0874
秋田県秋田市千秋久保田町6-10

地方独立行政法人 秋田県立病院機構
秋田県立循環器・脳脊髄センター



©2015秋田県んだっちR080019